# Asterio warp

## 株式会社エスプール

# データドリブン経営を支える大規模なデータ分析基盤を構築

### kintoneやBox、基幹システムなどを横断したデータ分析を実現

株式会社エスプールは、「アウトソーシングの力で企業変革を支援し、社会課題を解決する」というミッションを掲げ、人材派遣および障害者雇用支援を中核に、企業や自治体に向けた各種BPOなど多彩なサービスをグループの事業会社を通じて提供している。同社では、各事業会社の現場において、kintoneをはじめとするSaaSの導入が急速に進む状況を受け、それらサービスや基幹システムに蓄積されたデータを横断的に分析し、ビジネス上の意思決定に活かしていくための環境を整備してきた。しかし、人手による各システムからのデータ収集・加工の作業には多大な工数がかかることが課題に。そこで、「ASTERIA Warp」を導入してデータ連携の作業を自動化。大幅な工数削減を実現し、より新鮮なデータの活用が可能となった。

#### 導入背景

- データドリブン経営を実現するため、各種 SaaSや基幹システムに蓄積されるデータ を集約し、横断的に分析していける環境 の構築が求められていた
- データ収集・加工の作業を人手に頼って おり、工数が増大する一方、作業ミスの 懸念があった
- 基幹システム周辺の連携処理を別の EAIツールで実施してきたが、実装内容 が複雑化し、改修等の保守も困難に。非 エンジニアでも開発ができるEAIツール を新たに検討することに

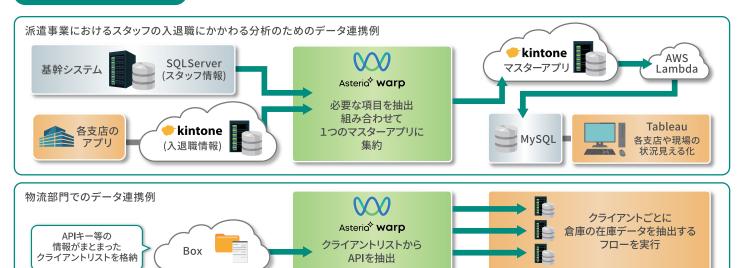
#### 選定ポイント

- ノーコードの開発環境で、システム連携 の仕組みをスピーディーに実装。保守 フェーズでの機能追加や改修にも柔軟 に対応
- 多様なシステム連携を容易にするアダ プターを豊富に用意。現行システムはも ちろん、将来的に導入するサービス間の 連携ニーズにも対応可能
- 実行中の連携プロセスが障害発生により 停止した際も、中断された箇所から再実行・ リカバリーが行えるチェックポイント機能 が実装されている

#### 効果

- kintoneなどからのデータを基幹システム のデータとともに、Tableauが参照する データ分析基盤へと自動的に集約。データ 反映を最短1時間のサイクルで行い、より 鮮度の高いデータ活用を実現
- 月末に2日間、16時間をかけて人手で行っていたデータ収集・加工の作業が不要に。 作業工数や人的コストを大幅削減
- チェックポイント機能を活用し、連携プロセスで障害が発生した際のリカバリーの工数がゼロに。データ削除や誤修正のリスク回避に成功

#### システム概要



#### ユーザーのひと言



当社ではASTERIA Warpの導入後、計147本の連携処理を実装・ 運用してきました。現在、開発を担当しているのは、もともと人材派遣 事業に携わっていた担当者です。プログラミングは未経験でしたが、 現在は1つの連携処理を1~2日程度といったスピード感で、実装 できるようになっています。ASTERIA Warpはドキュメント類も非常 に充実していて、新たな仕組みを実現するためのコンポーネントも 容易に見つけ出すことができ、随時発生する連携ニーズにも俊敏に 対応していける点が大きな魅力です。

CTO CMO 執行役員 アルゴサイエンス事業部 事業部長 青柳 賢太朗 様

#### **User Profile**



所 在 地 : 東京都千代田区外神田1-18-13 秋葉原ダイビル6F

会 社 概 要: 人材派遣・障害者雇用支援などのサービスを行うエスプー

ルグループを持株会社として統括

業 種 : サービス業

U R L : https://www.spool.co.jp/

